

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成28年9月23日 (2016.9.23)

【公開番号】特開2015-152015(P2015-152015A)

【公開日】平成27年8月24日 (2015.8.24)

【年通号数】公開・登録公報2015-053

【出願番号】特願2014-23238(P2014-23238)

【国際特許分類】

F 1 6 C 33/12 (2006.01)

F 1 6 C 33/24 (2006.01)

C 2 3 C 14/06 (2006.01)

C 2 3 C 16/27 (2006.01)

【F I】

F 1 6 C 33/12 Z

F 1 6 C 33/24 Z

C 2 3 C 14/06 F

C 2 3 C 16/27

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月3日 (2016.8.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

ここで、D L C 層上に樹脂コーティング層を設ける場合には、そのままでは、十分な接合性が得られない事情があった。これに対し、本発明者等は、D L C 層の水素量に着目し、D L C 層の表面側の水素量を、厚さ方向全体の平均的な水素量よりも多くすることにより、D L C 層と樹脂コーティング層との接合性を十分に高めることができることを確認した。これは、D L C 層の s p² 及び s p³ 構造が、接合性の改善に影響しているものと推測される。